東京海上ホールディングス株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目2番1号 (コード番号8766 東証・大証 第一部)

東京海上グループの 2011 年度実績 (修正利益ベース) の訂正について

東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長 隅 修三)は、修正利益ベースの2011年度 実績を訂正します。2011年度実績につきまして、あんしん生命の修正利益を764億円、国内生命 保険事業の修正利益を159億円、グループ合計の修正利益を▲195億円に訂正します(2012年度 計画につきましては変更ありません)。

(億円)

事業ドメイン	2011年度 実績 (訂正前)	2011年度 実績 (訂正後)	2012年度 計画 (訂正なし)
国内損害保険事業	▲261	▲261	420
東京海上日動	▲ 187	▲ 187	450
日新火災	▲ 16	▲ 16	20
その他	▲ 57	▲ 57	▲ 50
国内生命保険事業	167	<u>159</u>	530
あんしん生命	772	<u>764</u>	540
フィナンシャル生命他	▲ 605	▲ 605	▲ 10
海外保険事業(※1)	▲ 119	▲ 119	680
損害保険事業	▲397	▲397	670
元受	▲364	▲364	560
再保険	▲33	▲33	110
生命保険事業	10	10	20
自然災害ロスの追込み(※2)	279	279	-
タイ洪水による影響(※3)	-	-	-
金融・一般事業	26	26	20
グループ合計	▲ 187	<u>▲195</u>	1, 650
グループ合計ROE	▲0. 7%	▲0. 7%	5. 8%

収益・ROEは、企業価値を的確に把握し、その拡大に努める観点から「修正利益ベース」で定めます。 修正利益の詳細は別添資料をご参照下さい。

- ※1 海外保険事業合計では、内訳には賦課されていない費用を差し引いています。
- ※2 海外保険事業については、2011年第1四半期に発生した自然災害ロスの追込みを行っています。
- ※3 2011年度実績ではタイ洪水による影響を海外保険事業の損害保険事業・元受に含めています。

本計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

修正利益・修正ROEについて

<u>1. 修正利益</u>^{※1}

(1) 損害保険事業



当期純利益

異常危険 準備金等 繰入額^{※2}

価格変動 準備金 繰入額^{※2} ALM債券・金利スワップ - 取引に関する 売却・評価損益^{※3}

保有株式·不動産 等に関する 売却損益·評価損

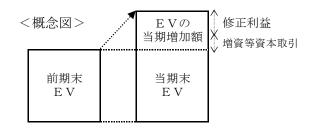
その他特別損益・評価性引当等

(2) 生命保険事業※4



= EV^{※5}の 当期増加額

增資等 資本取引



※1 各調整額は税引き後※2 戻入の場合はマイナス

※3 ALM=資産·負債総合管理

※5 Embedded Value の略

ALMの負債時価変動見合いとして除外

算出 (利益については本社費等を控除)

純資産価値に、保有契約から得られる であろう利益の現在価値を加えた指標

※4 一部の生保については(3)の基準により

(3) その他の事業 … 財務会計上の当期純利益

<u>2. 修正資本^{※1}(平均残高ベース)</u>

(1) 損害保険事業



= 資本

異常危険 準備金等

価格変動 準備金

+

(2) 生命保険事業※4



= EV^{*5}



÷

3. 修正ROE

=

修正 R O E 修正 利益 修正資本